

新課程入試情報提供

2025年度二次・私大入試の分析結果からみる課題と指導のポイント

目次

1. 化 学	P2～P11
2. 歴史総合, 日本史探究	P12～P18
3. 歴史総合, 世界史探究	P19～P26

化 学

二次・私大入試分析

学習指導要領の改訂による入試問題への影響について

学習指導要領の改訂による影響について、25年度大学入試の国公立63, 私立47, 計110の入試問題を分析した。ただし、同じ大学でも学部や日程で問題が異なる場合、それぞれ1つとした。

主なトピックスとして、

- ・エントロピー
- ・ギブスエネルギー
- ・核酸
- ・水酸化鉄(Ⅲ)
- ・標準状態の記載

について、以下に分析結果を記す。

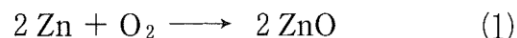
化 学

二次・私大入試分析ーエントロピー, ギブスエネルギーについて(1)

学習指導要領において、「化学反応と熱・光」の内容の取り扱いとして「吸熱反応が自発的に進む要因にも定性的に触れること」が加えられたことで、エントロピーやギブスエネルギーに関する問題が出題されたかを調べた。

【問題例1 大阪大学(前) 大問1】

反応が自発的であることを, エントロピー変化 ΔS とエンタルピー変化 ΔH の関係から考察する問題が出題された。



問 6 式1の反応のエントロピー変化 ΔS とエンタルピー変化 ΔH に関する以下の文章の ～ にあてはまる最も適切な語句を, 次の語群の中から選んで書け。

空気亜鉛電池は式1の反応が自発的に進む力を起電力として取り出している。式1は乱雑さが する反応であり, ΔS の符号は である。反応が自発的であることと ΔS の符号が であることから, ΔH の符号は と判断することができる。つまり, 式1は である。

答

ウ 減少

エ 負

オ 負

カ 発熱反応

[増大, 減少, 正, 負, 発熱反応, 吸熱反応]

化 学

二次・私大入試分析ーエントロピー, ギブスエネルギーについて(2-1)

【問題例2 京都府立大学(前) 大問2】

問題文に、吸熱反応が自発的に進む理由について、エントロピー変化 ΔS の影響が述べられていた。また、エントロピーが大きくなる現象や反応を選択する問題が出題された。さらに、水の蒸発を題材として、常温・常圧で水が蒸発する理由を問う問題が出題された。

化学反応が起こるには、反応物の粒子どうしが衝突する必要がある。しかし、反応が進むには、エネルギーが必要である場合がほとんどであり、反応が進むために必要な最低限のエネルギーを（ア）という。反応物の粒子がこのエネルギーを得て遷移状態に達すると、化学反応は進む。

物質がもつエネルギーは、エンタルピー H という量で表すことができる。定圧下で起こる化学反応に伴って放出または吸収される熱量は、エンタルピーの変化量 ΔH で表され、反応エンタルピーという。エンタルピー変化は、反応物と生成物のエンタルピー H の値が異なるために生じる。定圧条件下での反応熱（反応エンタルピー）は、 $\Delta H = H_{\text{生成物}} - H_{\text{反応物}}$ （式①）のように表すことができる。

反応エンタルピーは、反応の経路に依存せず、反応の始めの状態と終わりの状態で決まる。これを（イ）の法則という。この法則により、実際に測定することが困難な反応の反応エンタルピーを測定しなくても、別の反応の反応エンタルピーから計算で求めることができる。

化学反応が自発的に進むかは、 ΔH が重要である。燃焼反応などのようにエンタルピーが大きく減少する発熱反応の多くは、自発的に反応が進む。それでは、なぜ、吸熱反応が自発的に進むものがあるのだろうか。自然界には、物質の構成粒子の乱雑さ（散らばり度合い）が大きい状態に変化しようとする性質があり、その乱雑さを表す尺度をエントロピー（ S ）という。式①と同様に考えると、エントロピー変化（ ΔS ）が正の場合は、反応が進みやすい傾向にある。つまり、 ΔH が正であっても、その値に比べて ΔS の値が十分に大きいときに、その反応は自発的に進み得ると考えられる。

化 学

二次・私大入試分析ーエントロピー, ギブスエネルギーについて(2-2)

【問題例2 京都府立大学(前) 大問2(続き)】

問5 次の現象や反応の中でエントロピーが大きくなるものをすべて選び, 記号で答えよ。

- a) 塩化ナトリウムの水への溶解 b) 炭酸水素ナトリウムの熱分解
c) ドライアイスの昇華 d) オゾン O_3 が酸素 O_2 になる変化
e) 光合成

答

a), b), c), d)

問6 常温・常圧で水が蒸発するのはなぜかを 200 ~ 250 字で説明せよ。ただし, 水の蒸発エンタルピーは 41 kJ/mol であるとし, 以下の語句をすべて用いよ。

語句: 液体分子, 気体分子, 蒸発エンタルピー, エンタルピー変化, エントロピー変化

答 蒸発エンタルピーは正の値であるため, 蒸発は吸熱変化であり, エンタルピーは増加する。エンタルピー変化に着目すると, この変化は起こりにくいと考えられる。一方, 液体分子よりも気体分子の方が乱雑さは大きいため, 蒸発が進行すると乱雑さは大きくなり, エントロピー変化は正の値になる。エントロピー変化に着目すると, この変化は起こりやすいと考えられる。常温・常圧において水の蒸発が起こるのは, エンタルピーが大きくなる効果よりもエントロピーが大きくなる効果の方が上回るためと考えられる。(234字)

化 学

二次・私大入試分析ーエントロピー, ギブスエネルギーについて(3)

【問題例3 九州大学(後) 大問2】

固体表面に分子が吸着・脱着する平衡を題材として, 分子が固体表面に自然に(自発的に)吸着する条件を, ギブスエネルギー変化から考察する問題が出題された。

- (A) 固体表面が気体に接しているとき, 気体分子が表面に衝突し, 表面の原子との引力的相互作用によって固体表面上に捕獲される。この過程を吸着という。また, 吸着している分子が表面を離れる過程を脱着という。ある温度 T で分子が「自然(自発的に)」表面に吸着するならば, 吸着によるギブスエネルギー変化 ΔG_{ads} (下付きの文字 ads は吸着を表す) は〔ア〕になるはずである。ここで ΔG_{ads} は, 吸着にともなうエンタルピー変化およびエントロピー変化をそれぞれ ΔH_{ads} , ΔS_{ads} とすると

$$\Delta G_{\text{ads}} = \Delta H_{\text{ads}} - T\Delta S_{\text{ads}}$$

で表される。吸着では気体分子が表面に束縛されるので ΔS_{ads} は〔イ〕である。それでも ΔG_{ads} が〔ア〕になるためには, ΔH_{ads} がエントロピーの効果打ち消す程度に〔ウ〕の値をもつ必要がある。すなわち, 吸着は一般的に〔エ〕現象である。したがって, 吸着量は温度が上がると〔オ〕する。

問 1. 文中の〔ア〕から〔オ〕に入る適切な語句を下記(a)~(h)の中から選んで記号で答えなさい。

- (a) 正 (b) 負 (c) ゼロ (d) 吸熱的な (e) 発熱的な
(f) 発熱も吸熱ともなわない (g) 増加 (h) 減少

答

ア (b) イ (b) ウ (b) エ (e) オ (h)

化 学

二次・私大入試分析ーエントロピー, ギブスエネルギーについて(4)

その他, エントロピーやギブスエネルギーが出題された入試問題を記載する。

大学名	大問 番号	問題内容
静岡大学 (前)	2	会話文形式の問題文中で, 「乱雑さ」の用語が使われていた。ただし, 問題を解くためにエントロピーの知識を要するものではなかった。
横浜市立大学 (前, 医学部)	3	問題文中に「エントロピー変化 ΔS 」の用語が使われていた。ただし, 問題を解くためにエントロピーの知識を要するものではなかった。
横浜市立大学 (前, 理学部)	3	問題文中に「エントロピー変化 ΔS 」の用語が使われていた。また, 問で, 「エントロピーは『 の度合い』を表す物理量である」とした空欄補充が出題された。
九州大学 (後)	2	固体表面に分子が吸着・脱着する平衡を題材として, 分子が固体表面に自然に(自発的に)吸着する条件を, ギブスエネルギー変化から考察する問題が出題された。

化 学

二次・私大入試分析－核酸の出題

核酸は現行の学習指導要領では記載がなくなったため、その影響が気になる点であったが、110のうちの5試験で核酸に関する出題がみられた。

ほとんどはヌクレオチドおよびポリヌクレオチドの構造と塩基対の相補性に関する基本的な知識を確認する問題であったが、名古屋市立大学(医 前期)では非天然型の塩基対の構造を考える問題が出題された。

【問題例 名古屋市立大学(医 前期)大問4】

問 8. 下線部(e)について、DNA 中でシトシンとグアニンは図 C のように塩基対を形成する。図 C の中で、点線は水素結合、R はデオキシリボース部分を示す。ここで、図 D に示すような天然の DNA 中には存在しない塩基 I, II, III, IVを考える。また、塩基間の水素結合はこれらの塩基においても形成可能であるとする。このとき、I と 3 か所の水素結合による塩基対を形成する塩基は、II, III, IVのうちいずれであるかを記号 II～IVで記せ。さらに、ここで形成される塩基対の様子を図 C にならって書け。

図 C

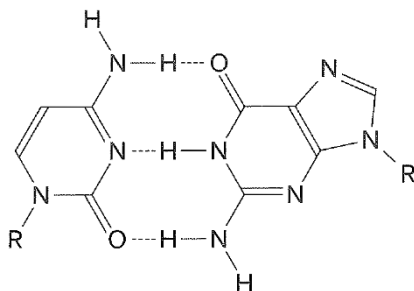
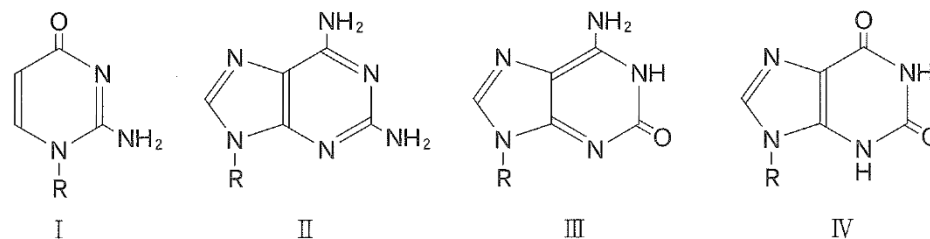
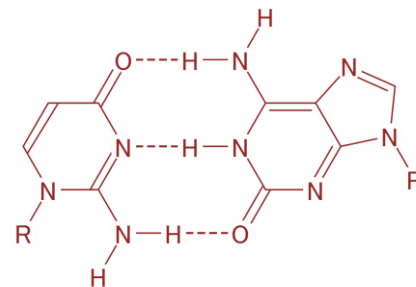


図 D



答 III



化 学

二次・私大入試分析－水酸化鉄(Ⅲ)について

水酸化鉄(Ⅲ)は組成が一定ではないため、決まった化学式で表すことが困難であることが教科書に記載されるようになった。水酸化鉄(Ⅲ)が何らかのかたちで扱われたのは110のうちの10試験であった。設問としては、化学式ではなく名称や色を答えさせる配慮がみられた。また、化学式を扱う場合は、ほとんどの試験で下記の問題例のように、それに関する説明があり、 $\text{FeO}(\text{OH})$ が多く用いられていた。

【問題例 帯広畜産大学（前期）大問1】

水酸化鉄(Ⅲ)のコロイド溶液は、塩化鉄(Ⅲ)水溶液を沸騰した水に加えると
(C)
得られる。水酸化鉄(Ⅲ)のコロイド溶液に横から強い光を当てると、光の進路

3) 下線部(C)の反応について、次の問いに答えなさい。

- (1) 水酸化鉄(Ⅲ)は、 $\text{FeO}(\text{OH})$ や $\text{Fe}_2\text{O}_3 \cdot n\text{H}_2\text{O}$ のような組成のものが混ざり合ったものと考えられている。そこで、下線部(C)の反応により生成した水酸化鉄(Ⅲ)を $\text{FeO}(\text{OH})$ とみなした場合の化学反応式を書きなさい。また、塩化鉄(Ⅲ)水溶液および水酸化鉄(Ⅲ)のコロイド溶液の色を次の語群の中から選んで答えなさい。なお、同じ色を繰り返し選んでもよい。

〔語群〕 無色、赤褐色、黄褐色、濃青色、淡緑色

答



塩化鉄(Ⅲ)水溶液：黄褐色

水酸化鉄(Ⅲ)のコロイド溶液：赤褐色

化 学

二次・私大入試分析－標準状態について

「標準状態」が指す温度・圧力が分野によって異なるため、現行課程の教科書では「273 K, 1.013×10^5 Pa を本書では標準状態とする」と記載したり、「標準状態」は使わずに単に 273 K, 1.013×10^5 Pa とだけ記載したものもある。入試では扱われた 31 試験について、以下のように分かれた。

標準状態とのみ表記したもの : 5

0 °C(または 273 K), 1.013×10^5 Pa とのみ表記したもの : 12

標準状態と 0 °C(または 273 K), 1.013×10^5 Pa の両方を併記したもの : 14

また、0 °C, 1.013×10^5 Pa における気体のモル体積について、22.4 L/molと記されているものが 17, 記されていないものが 14 であった。なお、これまでの共通テストでは「化学基礎」「化学」のいずれでも記載がなく、「化学」では問のただし書きに、気体定数 $R = 8.31 \times 10^5$ Pa・L/(K・mol) が与えられた。

化 学

今後の指導のポイント

○エントロピー(乱雑さ)について

エントロピー(乱雑さ)に関する出題は、来年度以降も続き、旧課程で履修した受験生が減少することから増加する可能性もある。教科書の記載内容に関して、エントロピーの増加・減少する変化の例や、エンタルピー変化およびエントロピー変化と反応・状態変化が自発的に進行する方向の関係を整理して学習させる必要があるだろう。また、難関大を志望する受験生については、今回取り上げた問題も参考にして、応用問題に対応できるように指導していくことが望ましい。

○核酸について

国公立大二次・私立大試験では、頻度は高くないが今後も出題されることがあるものと思われる。ヌクレオチド・ポリヌクレオチドの構造と塩基対の相補性に関する基本的な知識は習得させておきたい。

○水酸化鉄(Ⅲ)について

化学式は $\text{FeO}(\text{OH})$ が多く用いられそうだが、それ以外の $\text{Fe}_2\text{O}_3 \cdot n\text{H}_2\text{O}$ 、 $\text{Fe}(\text{OH})_3$ のいずれで出題されても、対応して反応式などを記すことができるように指導しておきたい。

○「標準状態」について

曖昧さを回避するために、「標準状態」とだけ記すことは減少傾向にあるが、依然として残っているので、単に「標準状態」とだけある場合は、従来どおり 0°C 、 $1.013 \times 10^5 \text{ Pa}$ と解釈し、気体のモル体積は 22.4 L/mol を用いるように注意しておきたい。

歴史総合，日本史探究

(1)－1 二次・私大入試分析

「歴史総合」を含む

北海道大、千葉大
一橋大、東京外国語大
 名古屋大、大阪大
 九州大 など

慶應義塾大（文、**経済**、法）
 上智大、**立教大**
中央大（法のぞく）、明治大、法政大
 学習院大、明治学院大

日本大、東洋大、駒澤大、専修大

南山大、愛知大 など

「歴史総合」を含まない

筑波大
 東京大
 京都大
 神戸市外国語大 など

早稲田大、慶應義塾大（商のみ）
 青山学院大（全学部日程）
 中央大（法-学部別選抜）

関西大、関西学院大、同志社大、立命館大
 京都産業大、近畿大、龍谷大

名城大

西南学院大、福岡大 など

◆国公立大の「歴史総合」を含む・含まないは二分
 ◆関東の私立大は「歴史総合」を含む大学が多い
 慶應（商のぞく）、上智、立教、明治、中央（法のぞく）、
 法政など多数の大学が「歴史総合」を含む。
 ◆関西の私立大は「歴史総合」を含まない大学が多い
 立命館、関学は2024年1,2月に「歴史総合」を出題範囲
 から削除。関西は「歴史総合（主に日本史分野）」と注記。

歴史総合，日本史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

一橋大学では、歴史総合分野を扱う大問Ⅲが日本史と世界史の共通問題として出題された。

一橋大学以外では名古屋大学でも歴史総合が日本史と世界史の共通問題として出題された。ともに東アジア近代史を扱っており、今後も国際関係に着目した出題が想定される。

【2025年度 一橋大学 問題Ⅲ】

Ⅲ 次の文章は、国際法学者で日本の外務官僚の倉知鉄吉が、1909年に自身が「韓国併合」の語を考案した経緯を、のちに回顧して記したものである。これを読んで問いに答えなさい。(問1，問2をあわせて400字以内)

当時我官民間に韓国併合の論少からざりしも、併合の思想未だ十分明確ならず、或は日韓両国対等にて合一するが如き思想あり、又或は奥匈国の如き種類の国家を作るの意味に解する者あり、従て文字も亦合邦或は合併等の字を用いたりしが、自分は韓国が全然廃滅に帰して帝国領土の一部となるの意を明かにすると同時に、其語調の余りに過激ならざる文字を選ばんと欲し、種々苦慮したるも遂に適當の文字を発見すること能わず、因て当時未だ一般に用いられ居らざる文字を選ぶ方得策と認め、併合なる文字を〔中略〕用いたり。

(春畝公追頌会編『伊藤博文伝 下』より引用、ただし一部改変)

問1 下線部が示す1867年に成立した同君連合の帝国名を書きなさい。

問2 1905年以降の朝鮮植民地化過程を朝鮮側の抵抗に言及しつつ論じるとともに、上の文章の内容を踏まえて「韓国併合」の性格について述べなさい。あわせて「韓国併合」と比較しながら第一次世界大戦後に登場した委任統治とはなにかを述べ、このような新たな統治方式がとられた背景を論じなさい。

歴史総合，日本史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

慶應義塾大学の経済学部では、帝国主義諸国による太平洋分割に関して、ニューカレドニア、グアム、ハワイ、サイパンの場所を地図中から選択させる問題が出された。正解するためには、歴史総合教科書の本文だけでなく、教科書掲載の地図まで丹念に学習していることが必要であった。なお、同学部では、大問Ⅰの問1、問8、大問Ⅲで日本史と世界史との共通問題も出題されている。

【2025年度 慶應義塾大学 経済学部 大問Ⅰ 問6】

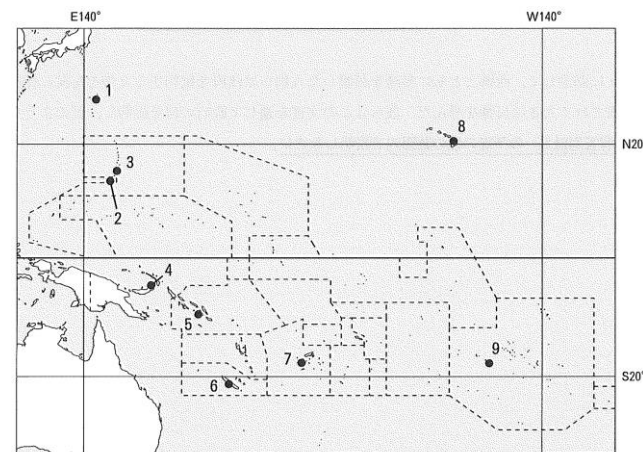
問6 下線部Fに関連して、次の文章を読んで、文章中の下線部 α および空欄(β)，(γ)，(δ)の場所として最も適切な位置を、下の地図中の1～9の中からそれぞれ選びなさい。

α の解答は解答欄(4)に， β の解答は解答欄(5)に， γ の解答は解答欄(6)に，

δ の解答は解答欄(7)に，

その番号をマークしなさい。(重複使用不可)

α ニューカレドニア島を含む太平洋地域には、18世紀にイギリス、19世紀にドイツとフランスが進出した。またアメリカはアメリカ＝スペイン戦争の結果フィリピンと(β)を獲得し、さらに(γ)を併合した。日本も第一次世界大戦後、大戦中に占領したドイツ領南洋諸島の一部の委任統治を国際連盟から認められた。遅れて太平洋に進出したアメリカと日本は太平洋戦争勃発後、太平洋の島々で激しい戦闘を繰り広げた。特に(δ)が陥落したことはそれまで戦争を遂行してきた日本の内閣の交代につながった。



備考：国境線は現在のもの。

歴史総合, 日本史探究

(1)ー2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

アメリカ大統領クリントンの外交政策に関する問題。問12では北米自由貿易協定の内容、問13ではパレスチナ解放機構議長のアラファト、問14ではオスロ合意がそれぞれ問われており、日本史探究の教科書を学習するだけでは正解が難しい問題であった。

【2025年度 中央大学 商学部 大問Ⅲ 問11～問15】

(3) は1946年にアメリカに生まれ、のちに戦後生まれ初のアメリカ大統領となった。彼は国内政治の面では貧富の差の縮小などに取り組み、外交政策においても積極的にその手腕を発揮した。彼は北米自由貿易協定やベトナムとの国交樹立に努めたほか、パレスチナ解放機構とイスラエルの暫定自治協定(1993年調印)の仲介も行っている。

1993年から2001年にかけて、彼は大統領を務め、この間に日本も訪れている。1996年4月に来日した際、日米の安全保障や若者の相互交流などについて、日本の首相とともに日米両国民に対してメッセージを発した。

問11 空欄 に入る人名として正しいものを次のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. アイゼンハワー
- イ. クリントン
- ウ. レーガン
- エ. オバマ
- オ. ジョンソン

問12 下線部⑨の北米自由貿易協定に関する説明として、誤っているものを次のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 北米自由貿易協定は、1992年にアメリカ、カナダ、メキシコの3か国が調印して、1994年に発効した。
- イ. 北米自由貿易協定は、日本、アメリカを含む12か国で締結された包括的な経済協定である。サービス貿易や投資など広範囲にわたる分野で合意されたが、2017年にアメリカのトランプ大統領が離脱の大統領令に署名した。
- ウ. 北米自由貿易協定では、加盟国が15年間で相互に関税を全廃することが合意され、貿易の促進が目指された。
- エ. 北米自由貿易協定については再度交渉が行われ、その結果2020年にUSMCAが発効した。
- オ. 北米自由貿易協定には、環境法などを効果的に執行することを定める環境補完協定と、強制労働の禁止などを定める労働補完協定がある。

問13 下線部⑩のパレスチナ解放機構の議長として、1993年にイスラエルと暫定自治協定を結んだ人物の名をカタカナで記しなさい。

問14 下線部⑪の暫定自治協定の名称として正しいものを、次のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. MSA協定
- イ. ローマ条約
- ウ. フセイン・マクマホン協定
- エ. サイクス・ピコ協定
- オ. オスロ合意

問15 空欄 に当てはまる人物の姓名として適切なものを次のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 橋本龍太郎
- イ. 小泉純一郎
- ウ. 村山富市
- エ. 福田康夫
- オ. 細川護熙

歴史総合，日本史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【日本史探究】

筑波大学では、複数の資料をもとに、地域に暮らす民衆が体験した「戦国から次の時代への社会の推移」を論じさせる問題が出された。資料から得られる情報にもとづき歴史を「探究」させる出題といえる。

【2025年度 筑波大学 問題Ⅱ】

Ⅱ 資料Aは、鎌倉～戦国時代に、筑波山麓を中心に常陸国南部を支配した小田氏に関する博物館の展示解説である。また、資料Bは、天正19年(1591)に高野山の僧侶(清浄心院)へ送られ、現代に伝えられてきた書状(現代語訳)である。これらの資料の内容を参考にしながら、常陸国南部に暮らす民衆が体験した、戦国時代から次の時代への社会の推移について、論述せよ。

【資料A】

小田城の北側に宝篋山(三村山)や筑波山が位置し、南側には桜川が流れている。この川は現在の土浦市域を経由して霞ヶ浦に注いでいる。そのため、小田城は霞ヶ浦を介した流通の恩恵を受けられる場所にあったと言えよう。(中略)霞ヶ浦の交易によって富を蓄えた人々の存在は、この地域の豊かさを物語る。そして領主である小田氏は、領内から年貢などを徴収し、経済基盤としていたと考えられる。

15代当主となったのは、政治(14代)の子氏治であった。(中略)永禄12年(1569)1月に、佐竹義重は(中略)小田城を攻めた。氏治は攻撃を凌いだものの、反撃に出ると迎撃され、手這坂(現石岡市小幡付近)で大敗した。さらに、退路を断たれた氏治は、小田城に帰城できず、土浦城へ退去した。(中略)小田城を離れた氏治は、土浦城などの諸城へ拠点を移し、近隣諸家との領主間外交を展開した。(中略)

天正18年(1590)に豊臣秀吉が小田原北条氏を滅ぼした。(中略)秀吉は小田原北条氏の領地を徳川家康に与えると、北条氏に与っていた諸家の配置が大きく変化

(中略)

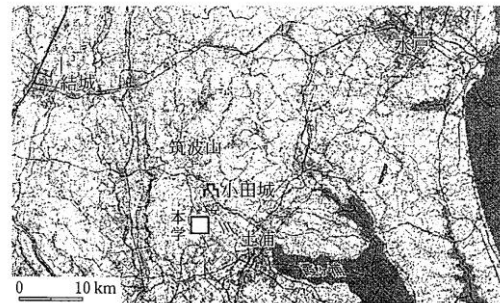
【資料B】

関白様が北条氏を退治するため出陣したので、自分も参陣したところ、御対面の上、いろいろ御懇意をかけられて関白様の意にそい、晴朝の喜びもこれ以上のものはない。(中略)その上、関白様が奥州へ陣を進める途中、一宿の接待をし、いよいよ関白様の氣にいられた。そこで自分の跡継ぎのことをお願いしたところ、聞き入れられ、家康の子供で少将の官職にあり、関白様の養子になっているもの(秀康)を跡継ぎとして下さるといわれた。そして少将が結城家を相続し、自分は去年八月にはこの地に隠居した。少将がますます孝行をしているので自分はたいへん満足していることをお察しください。

王正月廿五日 (関) 左衛門督晴朝(花押)

謹上 清浄心院

(『結城市史』第4巻古代中世通史編，結城市，1977年，1巻古代中世史料編，結城市，1977年，により)



〔参考〕小田城の位置と領地の周辺図

(国土地理院・電子地形図20万「水戸」の一部に加筆して作成)

歴史総合, 日本史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【日本史探究】

複数の図版の分析から小型円墳・横穴式石室などを連想させ、それらを総合して古墳の築造年代(世紀)を推定させることで「思考力」「判断力」を、短文論述の形式で根拠を論じさせることで「表現力」を試そうとする工夫がみられる。

選択問題が主流の私大入試においても、本問のような「探究」に力点を置いた論述問題が今後も一定の頻度で出題されることが想定される。

【2025年度 立教大学 文学部 大問Ⅰ－D】(図省略)

D. 文中の下線部 に関して、図1は1985年から発掘調査がおこなわれた奈良県・藤ノ木古墳から出土した馬具(金銅製鞍金具・後輪^{しずわ})である。透かし彫りや華麗な装飾を施すなど、非常に高度な金工技術が使用されている。図2は藤ノ木古墳の墳丘の測量図^(注1)である。図3は石棺、図4は石室の実測図の一部で、図5は石室に置かれた石棺の様子^(注2)を示している。参考として馬装・鞍の名称図を掲げた。図1～5の情報から、藤ノ木古墳の築造年代(世紀)を推定し、その推定の根拠2つを30字以内でしるせ。

(注1) 図2：円墳であることが分かる。

(注2) 図4：横穴式石室であることが分かる。

歴史総合, 日本史探究

(2) 課題と指導のポイント

■二次・私大入試からみえる傾向と入試で求められる力■

- 「歴史総合」では、世界史分野の問題の対策が必要
- 時間軸・空間軸を意識した問題が出題される → 時代概観をつかんでいるかどうか問われる
- 「歴史総合」・「日本史探究」ともに資料や図版から情報を読み取って、教科書的な知識と合わせて正答を導く問題が出題される



■学習対策—今後の指導—■

(1) 「歴史総合」では横軸(同時代史的な関連)を重視

歴史総合では、日本の歴史に加え、複数の国にまたがる世界の歴史を、横のつながりを意識して学習する必要がある。巨視的な視点を持った指導が重要。

(2) 資料・図版・地図などを活用した指導

教科書に掲載された史資料を見せるだけでなく、考察・議論を経て、史実や論点を掘り下げることが重要。授業内でディスカッションの場を設け、その結果を文章化する作業なども有効。

歴史総合，世界史探究

(1)－1 二次・私大入試分析

「歴史総合」を含む

北海道大、千葉大
一橋大、**東京外国語大**
 新潟大、**名古屋大**、大阪大
 九州大、京都府立大 など

慶應義塾大 (文、経済、法)
 上智大、**立教大**
 中央大 (法のぞく)、明治大、**法政大**
 学習院大、明治学院大、国学院大
 日本大、東洋大、駒澤大、専修大
 南山大 など

「歴史総合」を含まない

筑波大
 東京大
 京都大
 神戸市外国語大 など

早稲田大、慶應義塾大 (商のみ)
 青山学院大 (全学部日程)
 中央大 (法-学部別選抜)

関西大、関西学院大、**同志社大**、立命館大
 京都産業大、近畿大、龍谷大

名城大

西南学院大、福岡大 など

◆国公立大の「歴史総合」を含む・含まないは二分
 ◆関東の私立大は「歴史総合」を含む大学が多い
 慶應(商のぞく)、上智、立教、明治、中央(法のぞく)、
 法政など多数の大学が「歴史総合」を含む。
 ◆関西の私立大は「歴史総合」を含まない大学が多い
 立命館、関学は2024年1,2月に「歴史総合」を出題範囲
 から削除。関西は「歴史総合(主に世界史分野)」と注記。

歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

東京外国語大学では、事前に発表されたサンプル問題において、歴史総合で学ぶ重要テーマである「近代化」「大衆化」「グローバル化」のうち、「大衆化」を扱った。本試験では「近代化」が出題され、5つ（森有礼と李鴻章の会話を入れると6つ）の資料と先生と生徒の会話を読み、「アジア主義」「文明化」「日清戦争」などを踏まえ、日本の「近代化」の特徴を問うた。

【2025年度 東京外国語大学】（略）は紙幅の都合上、報告者が省略した部分です。以下のスライドも同様。

以下は、東アジアの「近代化」をめぐる歴史総合で学んだことについての、先生と生徒のやりとりである。二人のやりとりと資料を読み、以下の問に答えなさい。〔60点〕

〔A〕三谷太一郎『日本の近代とは何であったか』

注目すべきことは、政府主導の資本主義化を推進するための財政的基礎の確立です。いいかえれば、安定した国家資本の確保ということです。明治政府は徹底してこれを租税（とくに地租）に求め、外資の導入には極めて消極的でした。

（略）

〔1879年に国賓として来日した米国第18代大統領ユリシーズ・グラントに対して明治天皇は、〕日本のための忠告を求めましたが、その際グラントが与えた忠告の一つが外国債への非依存でした。

〔B〕小野寺史郎『戦後日本の中国観』

一般にアジア主義という主張の開始は、海軍軍人曾根俊虎（そねとしとら）らが1877年に結成した「振亜社」、そして1880年にそれを改組して成立した「興亜会」に求められる。

（略）

先生 ここまで読んでみて、この「アジア主義」と「脱亜論」の違いは何だと思う？

生徒 前者にはアジアと連帯するという意識がはっきりあるけれど、後者ではほとんど消えてしまっていますね。「脱亜論」は歴史総合の授業でも読みましたけれど

（略）

〔E〕中塚明・井上勝生・朴孟洙『東学農民戦争と日本』

東京を離れて広島に設置されていた大本営は、1894年10月26日昼前後に、忠清道東学農民軍が一斉蜂起したことを知りました。それに対し、川上操六（かわかみそうろうく）兵站総監は、（中略）東学農民「悉く殺戮」命令を出したのです。（中略）「東学党に対する処置は厳烈なるを要す、向後〔今後は〕悉く（ことごと）く殺戮（さつりく）すべしと」。

（略）

生徒 国際法を全然遵守していないじゃないですか…。

先生 そこが「文明化」という言葉の怖いところなんだ。日本がモデルとした欧米諸国も植民地に対しては差別的な待遇をしていたけど、それを正当化していたのが文明と野蛮という区別で、相手を野蛮と見なしてしまえばそれこそどんなに野蛮な行為も許されてしまうかのような雰囲気があったんだよね。

生徒 「近代化」と「文明化」ってなんとなく同じようなものだと思っていたんですけど、実はかなり違うんですね。これからはそういう用語にもう少し気を付けようと思います。

（略）

問6 資料〔A〕～〔E〕の記述を踏まえると、日本の「近代化」とはどのような特徴を持っていると言えるだろうか。日本が「文明化」の道を進む上で日清戦争がもった意味を踏まえて、先生と生徒の対話も参考にしながら、300字以内で述べなさい。また、以下の語句を必ず用い、使用した箇所すべてに下線を引きなさい。〔30点〕

語句：条約改正 外国債 国際法 東洋連衡 文明諸国 東学農民軍

歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

日本史と世界史の共通問題として出題した大学もあった。名古屋大学と一橋大学がその例であり、前者は義和団、後者は韓国併合などを扱っているように、東アジアの近現代史を中心に出题している。どちらの問題も世界史探究を通じた学習内容で解答可能ではあるものの、前者は図版(手塚治虫の漫画)、後者は資料の読み取りが必須となっている。

【2025年度 名古屋大学 問題Ⅰ】

下の図は、近代中国などをモデルにした手塚治虫の漫画『一輝まんだら』の一ページである。この状況が描かれる歴史的背景とその後の経過を、漫画の人物たちのセリフも参考にしながら、以下の語句をすべて用いて、350字以内で述べなさい。(語句の順序は自由に変えてよい、語句には下線を引くこと)

日清戦争 扶清滅洋 アヘン戦争 北京議定書(辛丑和約) 植民地

※以下、手塚治虫の漫画『一輝まんだら』の一ページが続く、主人公のセリフ中に「義和団」の語が出てくるほか、「祖国から外国人を追い出す」などの表現が解答作成の手がかりとなっている。(※漫画は省略)

【2025年度 一橋大学 問題Ⅲ】

次の文章は、国際法学者で日本の外務官僚の倉知鉄吉が、1909年に自身が「韓国併合」の語を考案した経緯を、のちに回顧して記したものである。これを読んで問いに答えなさい。(問1、問2をあわせて400字以内)

当時我官民間に韓国併合の論少からざりしも、併合の思想未だ十分明確ならず、或は日韓両国対等にて合一するが如き思想あり、又或は奥匈国の如き種類の国家を作るの意味に解する者あり、従て文字も亦合邦或は合併等の字を用いたりしが、自分は韓国が全然廃滅に帰して帝国領土の一部となるの意を明かにすると同時に、其語調の余りに過激ならざる文字を選ばんと欲し、種々苦慮したるも遂に適當の文字を発見すること能わず、因て当時未だ一般に用いられ居らざる文字を選ぶ方得策と認め、併合なる文字を〔中略〕用いたり。

(春畝公追頌会編『伊藤博文伝 下』より引用、ただし一部改変)

(略)

問2 1905年以降の朝鮮植民地化過程を朝鮮側の抵抗に言及しつつ論じるとともに、上の文章の内容を踏まえて「韓国併合」の性格について述べなさい。あわせて「韓国併合」と比較しながら第一次世界大戦後に登場した委任統治とはなにかを述べ、このような新たな統治方式がとられた背景を論じなさい。

歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

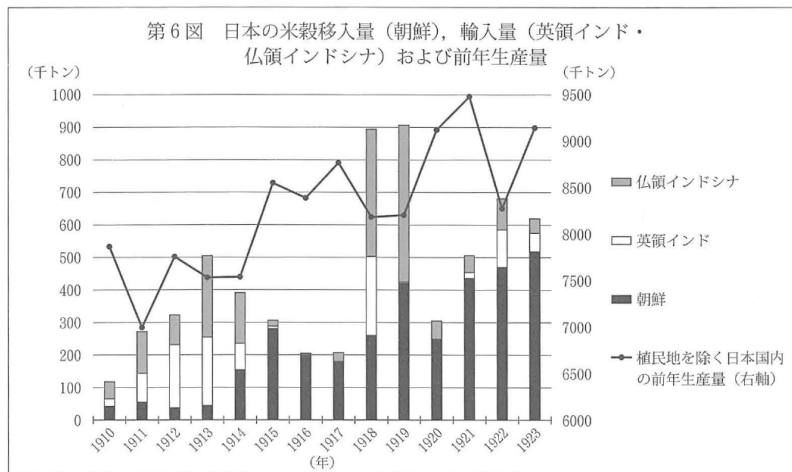
【歴史総合】

慶應義塾大学経済学部では、大問Ⅳで歴史総合が出題された(日本史との共通問題、日本史では大問Ⅲ)。米騒動の時期の世界的な米穀生産の状況や、植民地支配下の朝鮮における米穀生産などを題材としている。グラフや資料文などを読み解く「思考力」と、そこから得た情報を論理的に結びつける「判断力」、それを論述する「表現力」が求められている。

【2025年度 慶應義塾大学 経済学部 大問Ⅳ 問14・15】

Ⅳ 次の文章を読んで、以下の問14、問15に答えなさい。解答はすべて〔解答用紙B〕の所定の欄に記述しなさい。

(略)



〔資料出所〕大豆生田稔「米騒動前後の外米輸入と産地」『東洋大学文学部紀要・史学科編』43(2017年)より作成。

資料a (必要に応じて表現を改めた)

サイゴン米は従来その輸出を禁止し又は制限したることなかりしが、大正7-8(1918-19)年の米作十分なる豊収を見るあたわざりし時にあたり、世界的糧食不足による各地よりの需要増加し、輸出を自然に放任せば域内における米価を騰貴せしむるのみならず、無制限なる輸出はついに一般住民の消費米を空乏せしむる恐れあり、(中略)仏領インドシナ総督は(中略)大正8(1919)年2月以降毎月6万トンの米穀(白米および^{もみ}穀)に対し特許主義により輸出を許可し(中略)たり、(中略)9月以降は絶対的米の輸出を禁止したり、(中略)

1918年(中略)7、8月の交約1ヶ月にわたる大干魃^{かんばつ}によりインドにおける農作物の不作により国内の食糧品大払底を告ぐるにおよび、インド政庁は食糧管理に関する官制を發布し、一時米穀の輸出を絶対に禁止したりしが、その後再び(中略)輸出許可を与えたり後同年11月初旬以降は全然絶対に輸出を禁止せり、ビルマにおいてはインド、セイロンおよび海峡植民地に対しても月額を定め特許主義により輸出することをえたり。

〔資料出所〕農商務省『外米ニ関スル調査』大正9(1920)年3月。

問14 みらい君は、第6図に示された1910年から1919年までの時期の動きをみて、外国からの輸入量と日本の前年生産量との間に何らかの関係があると考えました。あなたは、みらい君が第6図からどのような関係を読みとったと考えますか。〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

問15 みらい君は、第6図に示された1920年以降の動きをみて、資料aに記されている状況が1920年以降の日本の米移入・輸入量に影響を与えたのではないかと考えました。これについて、あなたは、みらい君が第6図と資料aからどのような影響を読みとったと考えますか。問14で読みとった関係に触れながら、〔解答用紙B〕の所定の欄の範囲内で記述しなさい。

歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【歴史総合】

慶應義塾大学文学部では、製糸業を出題して「器械製糸」の「器械」を記述させている。また、法政大学では1880年代の松方デフレを出題しており、記号選択で「松方正義」を選ばせている。これらの解答は、世界史探究の範囲ではあまり学習することのない語句であり、歴史総合における日本史分野の語句を習得することが求められている。

【2025年度 慶應義塾大学 文学部 問題Ⅰ】

Ⅰ 以下の文章を読み、空欄（ A ）～（ E ）に最も適切な語句を記入し、下線部（1）～（5）および下線部（ア）に関する各設問に答えなさい。

アジアの両端に暮らす人々は、地理的には遠く隔てられているものの、近現代におけるかれらの経験のあいだには数々の共通点を見出すことができる。例えば、19世紀においてはオスマン帝国の一部であり、現在は人口500万ほどの西アジアの小国であるレバノンでは、日本列島と同じく近代的製糸業の発展が見られた。新技術の（ A ）製糸を日本に先駆けて1840年代に導入するなど、レバノンにおける近代的製糸業の発展は、その拠点となった山岳部に比較的近く、現在は同国の首都である港町ベイルートの台頭を促した。19世紀末には、同港の輸出額のおよそ半分を生糸が占めるようになる。一方、（ A ）製糸を富岡製糸場に導入した日本では、北関東をはじめ生糸の産地と鉄道により結ばれた横浜港が発展し、19世紀末以降、同港の輸出額の半分以上を生糸が占めるようになった。

【2025年度 法政大学 2月7日 問題Ⅲ問9】

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えよ。

（略）

日本でも、明治時代から移民労働者がみられるようになり、その数はデフレの⁽⁹⁾影響で庶民が困窮した時期に増加した。19世紀中に多くの日本人を受け入れたのは、Dである。日系移民たちは砂糖プランテーションなどで肉體労働に従事する一方で、日本文化を現地に伝えた。その影響は現在でもみられる。

D は1898年にアメリカに併合された。

（略）

問9 下線部(9)に関連して、1880年代初頭の日本でおこったデフレは、しばしば当時の大蔵大臣(大蔵卿)の名前を冠して称されるが、その人物の名前を、ア～エのうちから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 伊藤博文 イ 大隈重信 ウ 板垣退助 エ 松方正義

歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【世界史探究】

図版でボイコットに賛同する誓約書にサインしている人物が女性であること、当時の女性が政治的に無権利だったことを踏まえつつ、この版画がロンドンで出版されていることや、不謹慎な男性、用をたす犬などが描かれていることから、ボイコットに賛同する女性を揶揄していることなどを読み取る「思考力」「判断力」が求められている。これらを2行程度で説明させることで「表現力」も問うている。「自由や平等にふさわしい人間は誰かという疑義」という下線部も、解答の手がかりとなろう。

【2025年度 立教大学 2月11日 大問Ⅱ 問9】

Ⅱ. 次の文を読み、文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する下記の設問1～12に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

(略)

人間の自由や平等を唱えた国民国家は、その一方で自由や平等にふさわしい人間は誰かという疑義⁹⁾を水面下にかかえつづけた。それはまた国民ならざる者を抑圧する体制でもあった。イギリスを含む諸帝国の同盟者でもあった有力な先住民部族¹⁰⁾がアメリカ独立後にその地位を失っていったのは、その劇的な一例である。

9. これに関連するものとして、1775年にロンドンで流通した次の版画を挙げるができる。ここでは、1774年にイギリス製品をボイコットしたノースカロライナ植民地人が描かれた。机の上にあるのは、ボイコットに賛同する誓約書だと思われる。この絵の作者は、なにを描くことで、なにを意図したか。2行程度で端的に説明せよ。



歴史総合，世界史探究

(1)－2 二次・私大入試分析

【世界史探究】

正誤判定で求められている内容に、一般的な受験生が知らない事柄が含まれており、与えられた資料から読み取る必要がある。ただし、単なる資料の読み取りで解答できるわけではなく、例えばエジプト古王国の時期といった時間軸の理解や、地理的な空間軸の理解も求められている。

【2025年度 同志社大学 2月6日 大問Ⅰ 設問11】

(略)

設問11 下線部⑩を通る交易ルートについての次の資料と、それに関する文W～Zを読み、内容が正しい文の記号の組合せを次の1～16から一つ選び、番号をI～Cに記入しなさい。

資料

トラヤヌス帝は、治世晩年の一一四年初頭からは、パルティアへの遠征を始めた。

…〔中略〕…

メソポタミアには、前章で見たように、紅海ルートと並んで、インドとローマ帝国をつなぐ重要な交易ルートが通っていた。しかし、このペルシア湾ルートは、ローマとの関係が必ずしもよくなかったパルティアの支配下にあったのである。

…〔中略〕…

一一二年までに、トラヤヌスは、ナイル川畔のパピュロン（現カイロ近郊）と紅海の港クリュスマ（現スエズ近郊）を結ぶ「トラヤヌスの運河」を開通させた。正確には、この運河は、トラヤヌスが初めて開削したわけではなく、古代エジプトのファラオ、ネコ二世（在位前六一〇～前五四九年）が初めて手を付けた事業で、アケメネス朝ペルシアのダレイオス一世（在位前

五二二～前四八六年）が完成させ、さらにプトレマイオス朝のプトレマイオス二世フィラデルフォス（在位前二八五～前二四六年）も手を加えたものである。しかし、トラヤヌスの時代には、運河は土砂で埋まり使用できなくなっていたので、トラヤヌスはこの古くからの運河を再開通させたのである。

ナイル川と紅海が運河で結ばれば、シルクロード交易の輸出品である葡萄酒のような、かさ高く重量ある輸出品をエジプト東方砂漠を陸路で苦勞して運ばなくて済むようになるので、交易の便にとって画期的である。この点についても否定的な立場をとる研究者はいるが、しかしトラヤヌスが運河の開削を通して、交易の活発化を図ったことは明らかであるように思われる。

（井上文則『シルクロードとローマ帝国の興亡』文春新書、2021年、107、110、116頁より引用。）

W シルクロード交易において、ローマ帝国からの輸出品として葡萄酒が、インドから地中海世界への輸出品として胡椒があった。

X 「トラヤヌスの運河」を初めて完成させたアケメネス朝の王の下で、ペルセポリスの建設が始まった。

Y トラヤヌスは「草原の道」の多くをその領内に収めるパルティアに遠征しただけでなく、「トラヤヌスの運河」の開削を通して、紅海を通る交易の活発化も図った。

Z ネコ2世による「トラヤヌスの運河」の建設への着手は、クフ王がファラオの権力を示す巨大なピラミッドを建設したのと同様に、古王国時代の特徴である。

歴史総合, 世界史探究

(2) 課題と指導のポイント

■二次・私大入試からみえる傾向と入試で求められる力■

- 「歴史総合」では、巨視的・世界史的な観点に立ち、日本を含んだ各地の歴史が出題される
- 主に日本史で学ぶ語句も出題されうるが、多くはない。 → 多くは「世界史探究」で学ぶ範囲内
- 「歴史総合」・「世界史探究」ともに資料(資料文・グラフ・表・地図・図版など)から情報を読み取り、知識と結びつけて正答を導く問題が出題される → 「思考力」「判断力」「表現力」を磨く学習が重要



■学習対策—今後の指導—■

(1) 「歴史総合」では巨視的な視点を重視

歴史総合では、単なる日本史と世界史の合成ではなく、世界と日本の相互関連を踏まえた学習が求められている。初年度は主に東アジア近現代史が出題されたが、他地域へのまなざしも必要だろう。

(2) 資料文・図版・地図などを活用した指導

教科書に掲載された資料を見せるだけでなく、考察・議論を経て、史実や論点を掘り下げることが重要。授業内でディスカッションの場を設け、その結果を文章化する経験なども有効と思われる。

資料文・図版・地図などが入試問題で扱われた際、限られた試験時間内で対応するためには、普段から慣れていることが大切であろう。